



新型コロナウイルスの終息が見通せない状況の中での活動を模索しながら間もなく 1 年を迎えようとしています。何度も失敗を繰り返しながら、ようやく Online でのセミナー開催にも慣れてきました。本年度最後の東北ハイテク研究会セミナー「～もち麦の素晴らしさと可能性を知る～」を 2021 年 3 月 1 日（月）に 120 名を超える全国からの参加者を得て開催することができ、改めて Online でのセミナー開催の意義を再認識することができました。ニュースレター第 52 号では、このセミナーの概要についてお知らせします。

セミナーの目的

東北ハイテク研究会は、これまでも東北農研が育成したもち小麦品種「もち姫」の普及を支援してきました。また、昨年からは東北北部における大麦の普及支援活動にも取り組んでいます。今回のセミナーは、もち大麦、もち小麦の東北地域でのさらなる普及を支援するため、現在のもち麦の研究の現状、もち麦の生産状況や加工食品の開発現状、さらには普及の取り組みなどについて話題提供をいただき、もち麦の素晴らしさと可能性を多くの方々に知っていただきたいと思います。企画しました。

開催の日時と場所

日 時：令和 3 年 3 月 1 日（月） 13:00～15:15

開催形態：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

主 催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

参加者数：124 名

プログラム

講演 1 寒冷地向けもち大麦「はねうまもち」の特性と普及状況

長嶺 敬 氏（農研機構 中央農業研究センター北陸研究拠点 作物開発研究領域
畑作物育種グループ長）

講演 2 寒冷地向けもち小麦「もち姫」の生育特性および加工適性

池永 幸子 氏（農研機構 東北農業研究センター 畑作園芸研究領域 主任研究員）

講演3 「もち姫」の生産支援体制の構築と活動

村上 博範 氏（岩手中央農業協同組合 営農販売部 米穀推進課 調査役）
星野 次汪（農林水産省産学連携支援コーディネーター）

講演4 もち小麦「もち姫」の商品開発と展望

菅原 顕 氏（白石食品工業株式会社 企画課）

講演5 新潟県産「はねうまもち」を使用した包装米飯について

小黒 麻美 氏（越後製菓株式会社 新規事業部 次長）

講演6 低温製法米ともち麦のブレンドごはんの開発とマーケティング

鈴木 真由美 氏（アイリスオーヤマ株式会社 応用研究部 部長）

長嶺さんは、中央農業研究センターで育成したもち大麦品種「はねうまもち」の特性と普及状況を豊富なデータに基づいて紹介した。

池永さんは、もち性の小麦を育成することの難しさを遺伝子レベルで説明するとともに、東北農業研究センターが育成したもち小麦品種「もち姫」の特性を詳しく説明した。

村上さん・星野さんは、もち姫を普及するための地域レベルでの生産体制づくりと、実需者・消費者を巻き込んだ活動が普及を支えている実態を紹介した。

菅原さんは、もち姫を活用した食パン製造の苦労、様々なパンの素材としてもち姫がもつ潜在能力をパン製造現場の豊富な経験に基づいて説明した。

小黒さんは、中央農業研究センターが育成した「はねうまもち」の特性を活かした包装米飯の開発と販売の実態を紹介した。

鈴木さんは、低温貯蔵と精米から炊飯までの迅速処理によるコメの品質確保ともち麦のブレンドごはんについて製造現場の様々なチャレンジを紹介した。

以上の報告に基づいて、Zoomの質問・チャット機能を活用して参加者との質疑討論を行った。いずれの講演も内容がわかりやすく、見やすく、途中退席する人もほとんど無く有意義であった。全国から多くの人々が参加し、もち麦に対する注目度が高いことが改めて確認できた。また、Onlineによるセミナーについても、全国からの参加者の確保、質問・チャット機能を活用することによる質疑討論の活発化が可能であることが確認できたことは、今後のセミナーの企画を考える上で有意義であった。

なお、本セミナー資料を当研究会のHP（下記URL）に掲載しておりますので、ご参考にいただければ幸いです。

<http://tohoku-hightech.jp/seminar.html>

寒冷地向けもち大麦「はねうまもち」 ～特性と普及状況～

2019年に品種登録されたもち性大麦「はねうまもち」は寒冷地を中心に約950ha (2019年産)が作付けされている期待の**もち麦**新品种です。

すぐれた栽培性 「はねうまもち」はうるち優良品種「ファイバースノウ」の突然変異品種で、ほぼ同等のすぐれた栽培特性をもっています

品種名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	穂長 (cm)	粒長 (cm)	粒数 (粒/m ²)	収量 (kg/a)	対標準 比(%)	容積重 (g/L)	千粒重 (g)	整粒歩 合(%)
はねうまもち	4.25	6.01	91	4.6	393	37.0	100	702	36.1	94.8
ファイバースノウ	4.24	6.01	92	4.6	326	37.0	100	721	36.4	94.4
ミノリムギ	4.26	6.02	99	4.6	306	33.7	89	726	39.8	89.2

中央農研機構品種 (Q125, H26年標準平均)

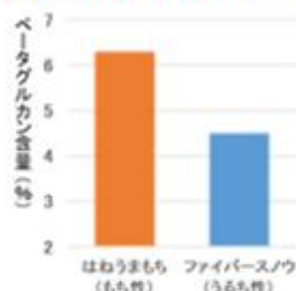
品種または系統名	外稃品 質 (2:上- 0:下)	胚芽アミ ロース含 量(%)	胚芽β- グルカン 含量 (%)	胚芽タン パク質 含量(%)	β-DG含量			胚芽 率 (%)	胚芽の質 量(%)	胚芽の質 量(%)	胚芽の質 量(%)
					総量 (%)	可食 量(%)	消化 率(%)				
はねうまもち	3.0	0.0	6.3	9.9	37	11.80	46.9	0.4	822	3.6	3.6
ファイバースノウ	3.0	15.8	4.5	3.4	42	891	47.3	2.8	859	3.0	3.0
ミノリムギ	3.5	20.2	4.7	8.8	47	1030	49.3	1.1	75	3.1	3.2

中央農研機構品種 (Q125, H26年標準平均)

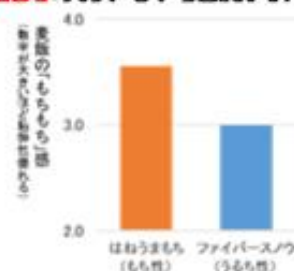


左:「ミノリムギ」
中:「はねうまもち」
右:「ファイバースノウ」

おいしいヘルシー 健康機能性成分「β-グルカン」を多く含みます(うるち大麦「ファイバースノウ」の1.4倍)。「もちもち食感」のおいしい麦飯が評判です



もち麦ごはん
(はねうまもち40%配合)



普及拡大中!!

福井県 大麦主産地での
もち麦導入
奨励品種採用 生産量
2,000トン



福井県武生市での栽培

新潟県長岡市
食品メーカーとの直
接契約



もち麦バックごはん

北海道網走地区
秋播き栽培での越冬栽
培に成功! 単収600kg



新潟県新潟市
もち麦による農・福・産業連携



福祉レストランのもち麦ランチ



生産者
による
もち麦
の加工
販売

青森県つがる市、広島
県庄原市 生産者が精
麦工場を建設。6次産
業化による高収益もち
麦作

図1 もち大麦「はねうまもち」の特性と普及状況(長嶺氏報告資料より)

“もち姫”ってどんな小麦？



“もち姫”の形態的特徴



図2 もち小麦「もち姫」の形態的な特徴（池永さん講演資料より）

組織作り：盛岡地方もち小麦の郷づくり研究会の構成と役割

2017年5月、盛岡農業改良普及センターの主導で、JAいわて中央、白石食品工業(株)、府金製粉、紫波町、東北農業研究センターが参画して「盛岡地方もち小麦の郷づくり研究会」の設立

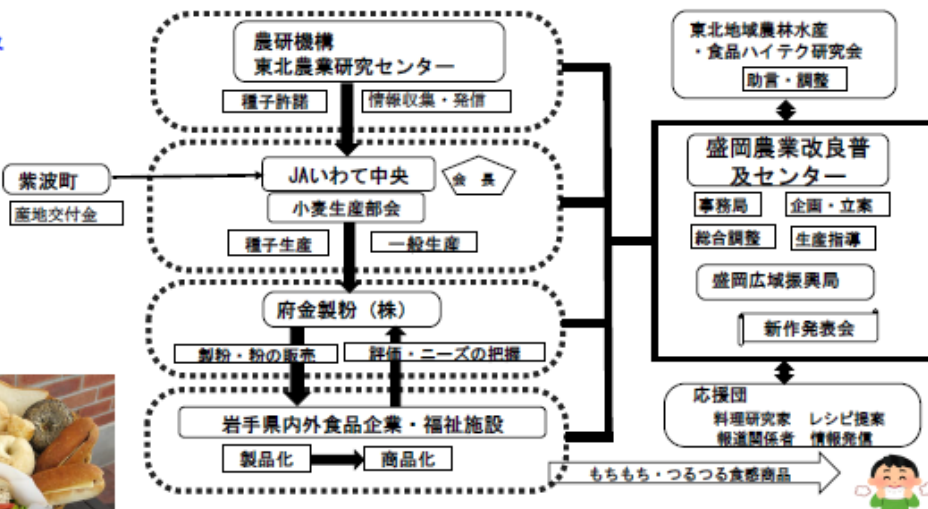


図1-1. 盛岡地方もち小麦の郷づくり研究会構成と役割

図3 もち小麦の普及体制（村上さん・星野さん講演資料より）



図4 もち小麦「もち姫」を生かしたもちもち食パンの開発（菅原さん講演資料より）



図5 もち大麦「はねうまもち」50%の包装米飯（小黑さん講演資料より）

もち麦の美味しさをお手軽に

もち麦ごはん

お米にこだわるアイリスから
もち麦を手軽に
毎日続けられるように、
パックごはんができました。

図6 もち大麦を手軽に食べられるパックご飯（鈴木さん講演資料より）